

病院間の連携協議状況

圏域名	海部医療圏	
病院名	名古屋第一赤十字病院	公立尾陽病院
協議会設置	有	
名称	海部東部における地域医療確保のための検討会	
構成員	(第一日赤)院長・副院長(3名)・看護局長・業務部長・経理部長・地域医療連携室長 (尾陽病院)管理者(甚目寺町長)・院長・副院長・看護局長・参与・事務局長 海部医師会長	
設置年月日	H21.4.23	
開催回数	2回	
協議内容	<p>【第1回検討会】 名古屋第一赤十字病院との連携強化策について</p> <p>【第2回検討会】 新病院のコンセプト(案)について (基本的な役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> 海部東部地域における救急医療の提供(海部東部地域における救急告示病院として、救急搬送患者の受入病院となり、必要に応じて高度救急救命期間(名古屋第一赤十字病院等)と連携する。また地元医師会と連携し救急患者を受け入れる) 海部東部地域において、高齢化の進展による地域医療ニーズに対応した一般外来医療の提供 名古屋第一赤十字病院の後方支援病院として、亜急性期・回復期医療の提供(診療機能) 診療科目については、名古屋第一赤十字病院における症例に応じた患者の受入れを前提とした診療科の見直しを検討(整備スケジュール) 平成25年度中までの完成を目指す 	
病院名	厚生連海南病院	津島市民病院
協議会設置	有	
名称	海南病院・津島市民病院地域医療連絡会議	
構成員	(海南病院)院長・副院長・各診療科部長等 医師 (津島市民病院)院長・副院長・診療局長・診療技術局長等 医師	
設置年月日	H20.12.22	
開催回数	1回	

協議内容	<ul style="list-style-type: none">・ 医療連携に関する覚書を締結(平成20年12月22日)・ 第1回海南病院・津島市民病院地域医療連絡会議開催(平成21年1月16日) <p>(医師等派遣状況)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 平成21年1月～3月の間 毎週1回、研修医指導の強化・外来診療の応援等のため、海南病院より津島市民病院への医師派遣を実施・ 平成21年5月・6月に各1回ずつ、研修医指導の強化のため、海南病院より津島市民病院へ医師を派遣(平成22年3月までの間、毎月1回派遣予定)・ 平成21年7月～12月の間に、津島市民病院の医療相談員(MSW)を、1人2週間ずつ順次5名を、海南病院の医療相談室へ研修に派遣することを決定(7月6日から1名の派遣を開始)
-------------	--